

目次

・ 総合研究報告	1
肝疾患病態指標血清マーカーの開発と迅速、簡便かつ安価な測定法の実用化	
＜研究代表者＞ 成松 久	
＜研究分担者＞ 溝上雅史, 田中靖人, 伊藤浩美, 伊藤清顕, 八橋 弘, 坂元亨宇, 武富紹信, 髭修平, 上野義之, 泉 並木, 松本晶博, 市田隆文, 熊田 卓, 日野啓輔, 阿部雅則, 調 憲, 梶 裕之, 久野 敦, 梅谷内晶, 佐藤 隆, 米田政志, 今井康陽, 是永匡紹	
＜研究協力者＞池田 均	
・ 総合分担研究報告	
1. 新規肝疾患病態指標マーカーの簡易測定系開発	3
成松 久	
2. 慢性肝疾患における非侵襲的肝線維化診断法と 新規糖鎖抗原線維化マーカー(WFA ⁺ -M2BP)の有用性の検討	11
溝上雅史	
3. 肝線維化糖鎖抗原マーカー(WFA ⁺ -M2BP)の非侵襲的肝線維化診断法との 乖離例の検討	19
是永匡紹	
4. C型慢性肝炎における WFA ⁺ -M2BP を用いた非侵襲的肝線維化 および発癌リスク評価に関する研究	24
泉 並木, 黒崎雅之, 玉城信治	
5. C型肝炎関連肝細胞癌患者における新規肝糖鎖マーカー(WFA ⁺ -M2BP)の 線維化診断精度、治療後の早期再発予測因子としての有効性の検討	30
今井康陽, 澤井良之, 倉橋知英	
6. 肝線維化における新規血清マーカーとしての 糖鎖(WFA ⁺ -M2BP)の有用性の検討	38
調 憲, 前原喜彦, 戸島剛男, 吉屋匠平	
7. 血清 WFA ⁺ -M2BP を用いた肝細胞癌患者における 肝線維化および術後予後予測	41
武富紹信	

8. B型肝炎の自然経過例および核酸アナログ治療例における	
線維化マーカーの変化	45
松本晶博	
9. C型肝炎患者における WFA+-M2BP 測定の有用性：	
肝線維化診断能と発がん予測能	48
市田隆文, 玄田拓哉	
10. 新規肝線維化マーカーWFA+-M2BP と肝発癌に関する解析	
	52
八橋 弘, 山崎一美, 佐々木龍	
11. 肝硬変の病因と WFA+-M2BP 値の異同	
(C型肝炎硬変と NASH 肝硬変)	56
髭 修平	
12. (1) NAFLD における WFA+-M2BP の線維化予測に対する有用性	
(2) NAFLD における耐糖能異常と肝線維化	61
日野啓輔	
13. NAFLD における血清 WFA+-M2BP の線維化予測に対する有用性	
	65
阿部雅則, 今井康陽, 日野啓輔, 髭 修平, 坂元亨宇, 山田剛太郎, 鹿毛政義, 是永匡昭, 三宅映己, 日浅陽一	
14. 原発性胆汁性肝硬変における疾患特異的遺伝子発現の基礎検討	
	68
上野 義之	
15. 肝硬変における新規糖鎖マーカーWFA+-CSF1R の臨床的有用性	
	72
田中靖人, 飯尾悦子	
16. 肝発癌例と非発癌例での血中 WFA+-M2BP と WFA+-CSF1R の検討	
- 発癌 3 年前の血清マーカーからの検討 -	78
熊田 卓, 豊田秀徳, 多田俊史	
. 研究成果の刊行に関する一覧表	
	87
. 研究成果の刊行物・別刷	
	127